

池田克己 いけだ かつみ 詩人、小説家。明治四十五年五月、千九百奈良縣生れ。昭和二十八年二月十二日没（一九二一—五三）。昭和二年吉野工業學校建築科卒。十一年上林敏夫等と詩誌『脈』發刊、十四年建築技師として徴用で上海に渡り、解除後大陸新報社入社。現地で『上海文學』、『亞細亞』創刊に参加。引揚後『花』、次で『日本未來派』同人。著書、詩集『上海雜草涼』（昭和十九年一月）、『千五百八雲書林』、『新風土』（大陸作品選）（『黒木清次』（東京）讓合著、昭和十九年七月五日上海・大陸往來社）、『池田克己詩集』（昭和二十二年二月二十五日札幌・日本未來派發行所）等。

